

2013年10月19日

第3回「環境未来都市」構想推進国際フォーラム



環境未来都市・横浜の取組について

横浜市 温暖化対策統括本部 環境未来都市推進担当理事
信時 正人

横浜スマートシティプロジェクトの全体像

“CEMSとHEMS・BEMS・FEMS・EV・蓄電池SCADAが連系し、大規模既成市街地を舞台にした、地域エネルギーマネジメントの開発・導入実証の実現”



H26年度までの導入目標: PV27MW HEMS4,000件 EV2,000台

横浜スマートシティプロジェクトの推進体制

横浜スマートシティプロジェクト (YSCP) 推進協議会

運営会議

幹事会

合同会議

幹事
会員

CEMS-WG
推進担当: 東芝

HEMS-WG
推進担当: 東芝

BEMS-WG
推進担当: 明電舎

運輸-WG
推進担当: 日産

その他の個別プロジェクト

(民間自主プロジェクト・
その他補助対象プロジェクト)

横浜スマート
コミュニティ

東京ガス・UR
連携事業

プラウド綱島上町

YSCPプロモーションプロジェクト
(観環居) [積水ハウス]

HEMS実証横浜プロジェクト
[ミサワホーム]

補助プロジェクト (経産省補助対象プロジェクト)

CEMS
推進担当: 東芝

HEMS
推進担当:
ハナソニック

BEMS
推進担当: 東芝

運輸
推進担当: 日産

CEMS
推進担当: 東芝

HEMS
推進担当: 東芝

BEMS
推進担当: 東芝

運輸
推進担当: JX-E

HEMS
推進担当: 東芝

BEMS
推進担当: 明電舎

HEMS
推進担当: 東ガス

BEMS
推進担当: 日揮

HEMS
推進担当:
大京アステージ

FEMS
推進担当: 明電舎

HEMS ~ 実証事例：磯子スマートハウス実証(東京ガス) ~

- 横浜市磯子区の東京ガス社宅を新設(24戸)し、最新設備を導入した集合住宅を利用して2012年度より実証開始
- 高断熱の躯体をもつ集合住宅に、再生可能エネルギー活用設備(太陽光発電装置、太陽熱利用ガス温水システムSOLAMO)、家庭用燃料電池エネファーム、蓄電池・EV等を導入し、電気・熱を住戸間で融通
- 統合制御システムにより住棟全体のエネルギーを管理し、省エネ・CO2削減 省コスト運転 エネルギーセキュリティ対策(エネルギーの地産地消) CEMS連携による地域全体の電力ピークカット、等の項目を実証
- HEMSによるエネルギーの見える化、インセンティブ設定等を行い、住まい手の省エネ行動をサポート



- [建設地] 横浜市磯子区汐見台
- [用途地域] 第1種中高層住居専用地域
- [建物用途] 共同住宅 24戸
- [構造規模] RC造 地下1階地上4階
- [建物面積] 約1,100m²
- [延床面積] 約3,400m²

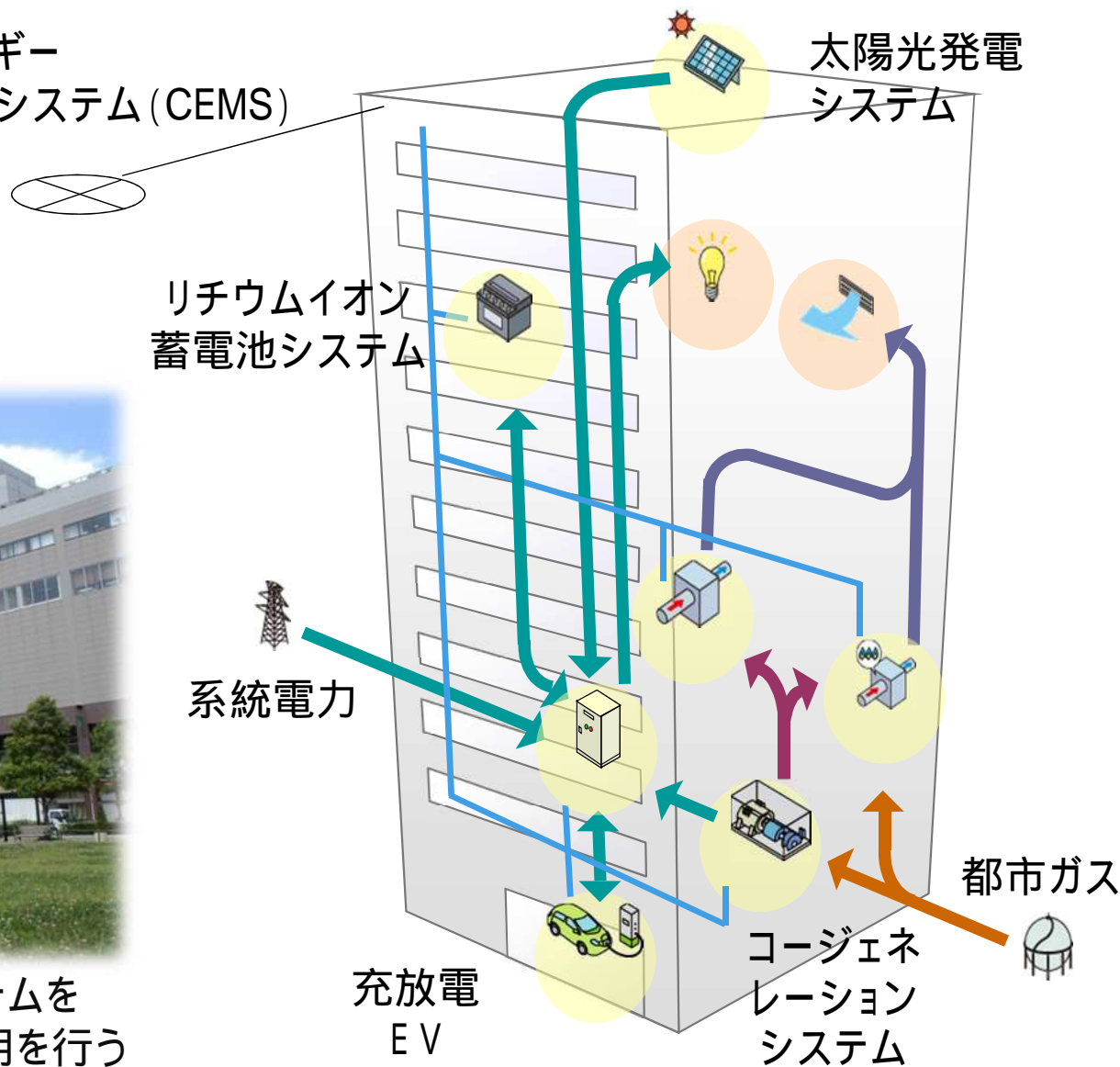
BEMS ~ 実証事例: 横浜ワールドポーターズ(明電舎) ~

施設名称: 横浜ワールドポーターズ
施設用途: 大型商業施設
延床面積: 約10万m²



コジェネレーションシステムと蓄電池システムを中心としたエネルギーシステムの最適運用を行う次世代BEMSを導入

地域エネルギー
マネジメントシステム (CEMS)



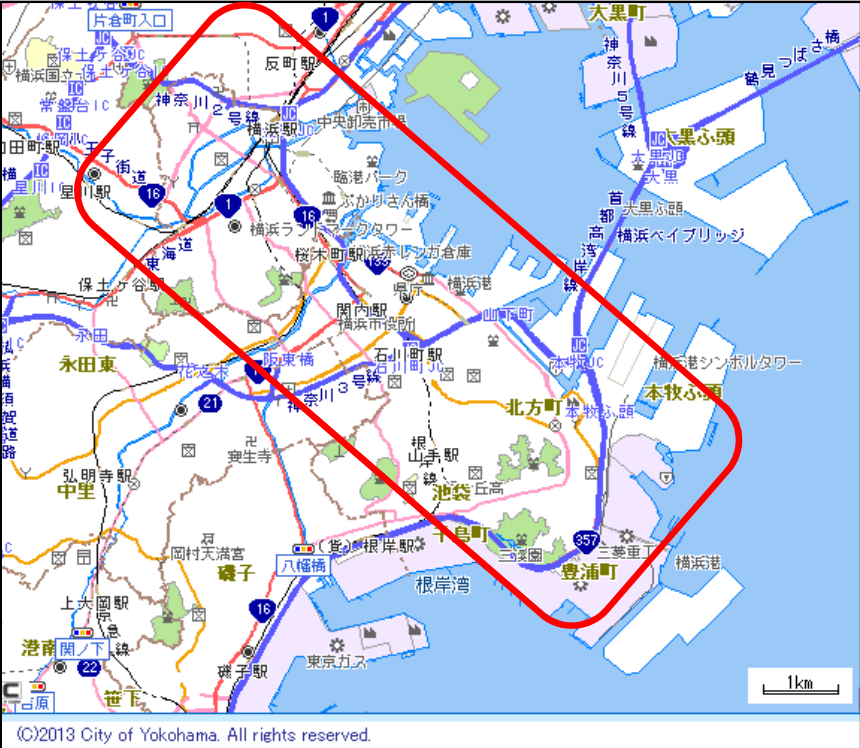
超小型モビリティによる大規模カーシェアリング

～「チョイモビ ヨコハマ」スタート～

実施期間	: 平成25年10月11日～平成26年9月30日
車両台数	: 約100台
貸渡返却箇所	: 約70箇所 (140台分) 30台、約45箇所を開始し、順次拡大
中心エリア	: 横浜都心エリア (横浜駅、みなとみらい21など)
運営方法	: 貸渡返却手続きはスマートフォンやICカードを活用
利用料金	: 20円/分 (課金によるビジネスモデル実証実験)



予約・駐車イメージ

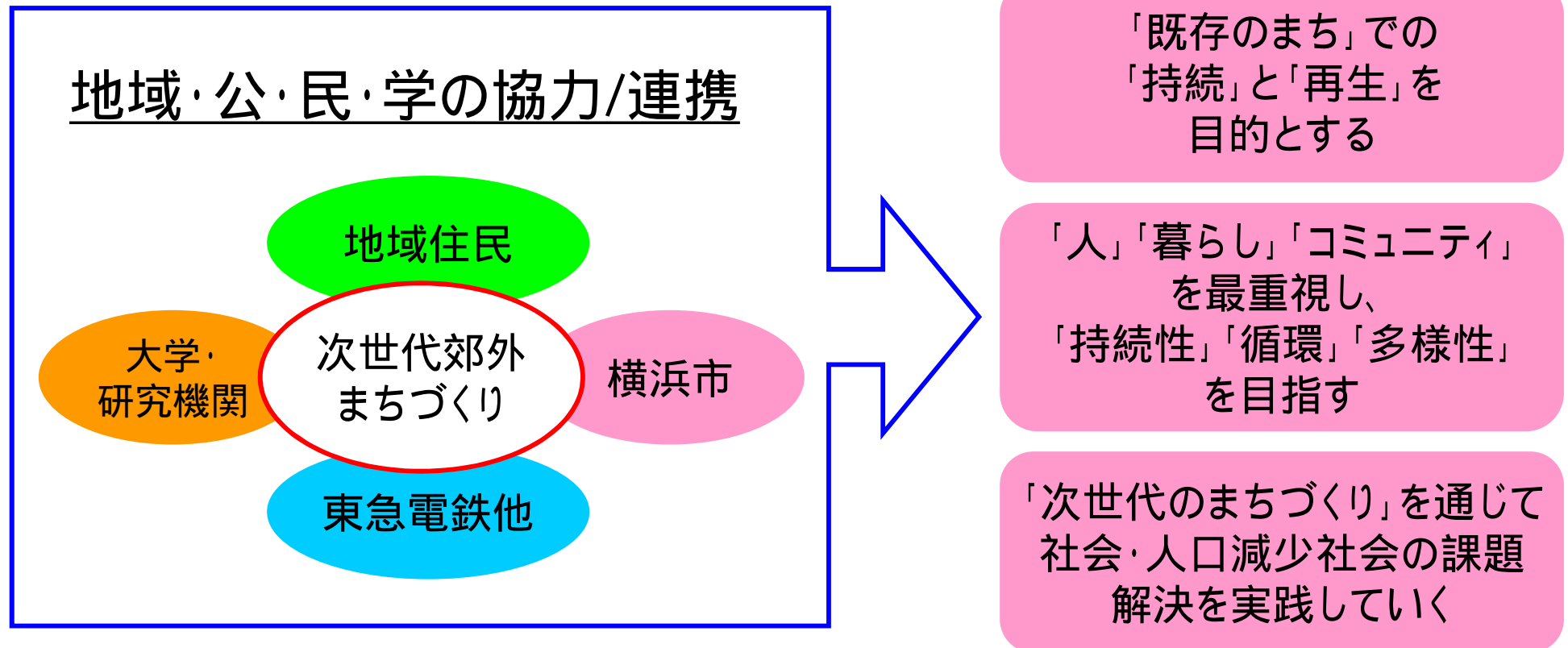


概ねの中心エリア



事例： たまプラーザ駅北側地区での「次世代郊外まちづくり」

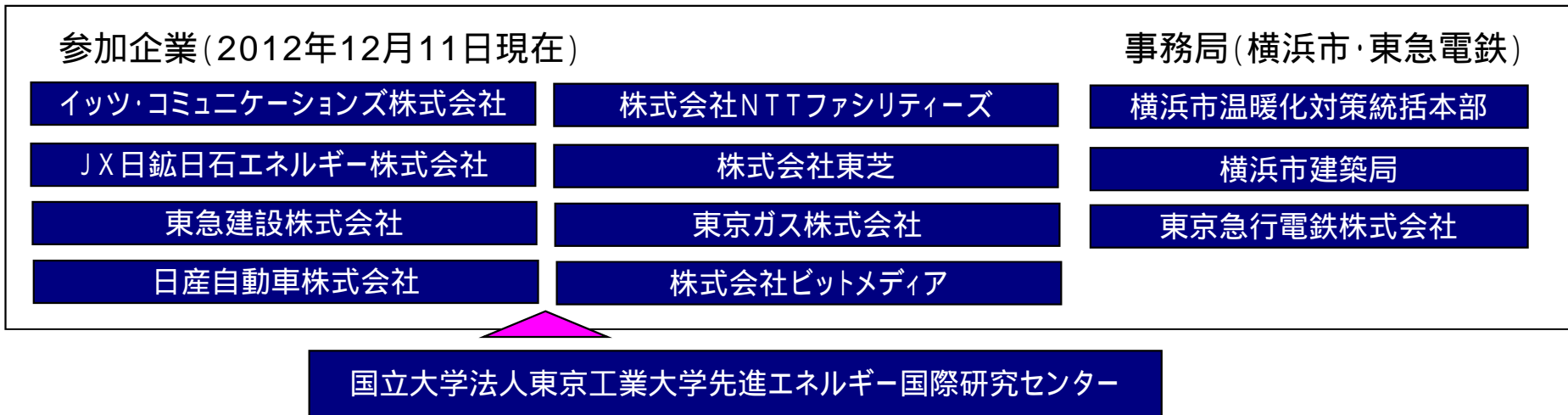
横浜市と東急電鉄が「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定を締結



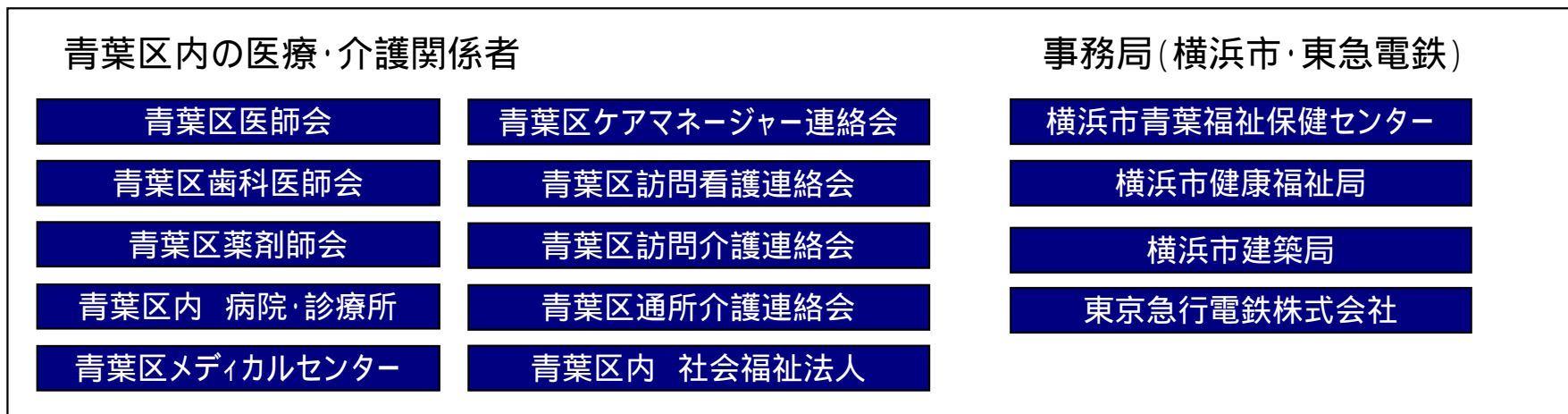
大学・研究機関：
東京大学高齢社会総合研究機構など

～次世代郊外まちづくり～ 暮らしのインフラ検討部会の構成

▶ スマートコミュニティ推進部会



▶ 地域包括ケアシステム推進部会



【アドバイザー】

東京大学高齢社会総合研究機構 (IOG)